

令和5年度

事業報告書

自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月31日



社会福祉
法人

大阪市港区社会福祉協議会

地域福祉活動の推進

(1) 第3期港区地域福祉活動計画推進にあたっての後方支援

令和5年度は、計画の1年目として、各地域において取組みを話し合う場や振り返る場を設け、地域活動者のみなさまや、関係機関との情報共有をおこないました。また、区民のみさま向けに「お披露目会」を実施し、計画を広く周知しました。

●おひろめ会

10月28日（土）港区民センター

内容：①講演 大阪成蹊短期大学幼児教育学科 鈴木大介 准教授

②ポスターセッション及びスタンプラリー

参加：150名



鈴木准教授による講演会のようす



ポスターセッションのようす

●計画推進に向けた話し合いの場づくり

地域	おひろめ会打ち合わせ	振り返り会議
波除	9月28日	3月12日
弁天	10月2日	3月5日
磯路	10月13日	3月12日
南市岡	9月19日	3月11日
市岡	9月25日、10月23日	3月11日
田中	9月27日	2月28日
三先	9月19日	3月11日
池島	9月21日、28日	3月4日
八幡屋	10月3日、24日	10月23日
港晴	9月22日	3月11日
築港	9月20日	3月5日



第3期港区地域福祉活動計画



第3期活動計画の取組みを振り返り

(2) 地域福祉活動の支援

● 地区社協活動の支援

- ・ 地区社協会長会の開催 令和5年7月5日
「第3期地域福祉活動計画の進捗について」、「区社協の取り組み報告」、「善意募金の取組みについて」※敬老のお祝い品の配布について

● 地域ネットワーク委員会活動の支援

- ・ ネットワーク委員長会の開催（毎月第2金曜日）
- ・ ネットワーク委員長・見守りコーディネーター合同研修
12月21日 「発達障がいへの理解と支援」

講師：大阪市発達障がい者支援センター 瀬崎 由香氏

内容：発達障がいについての理解を深める。



こどもの居場所づくりについての講演会



合同研修会
「発達障がいへの理解と支援」

- ・ ネットワーク委員会・民生児童委員協議会合同研修
「つながり合える地域みんなと（港）～居場所づくりで 地域が変わる こどもが変わる～」
11月29日 109名参加
講師：NPO法人ゆめ・まち・ねっと 渡部 達也 渡部 美樹氏

● 地域活動協議会福祉部会活動の支援

地域の実情に合わせて、相談対応などの支援を実施し、地域の福祉推進の目的に沿って区社協が支援した。

● 実態調査に基づく小地域ごとの地域情報の整理

- ・ Happy システムを活用し、全地域の地域情報や地域資源などについての情報を整理

● 定期的な事例検討会の開催

- ・ コミュニティワーク事例検討会の実施 2回
講師：佛教大学 専門職キャリアサポートセンター 金田 喜弘 氏

(3) 子育て支援と青少年、児童、障がい者（児）のための福祉活動

● 港区みんなと子育てしチャオ会（子育て支援連絡会）の運営

- ・ みんなと子育てしチャオ会（子育て支援連絡会）の開催 12回
- ・ 子育て支援情報誌「みなときっず」の発行 4回
- ・ 研修 「児童生徒の不登校対応について」
12月13日 25名参加
講師：岸和田市フリースクールココまな代表 土居倭実 氏
- ・ 未就学児の保護者の方がいきいきと子育てができる港区をめざすことを目的に各種イベントを開催
「水あそびしチャオ！」 5月19日 雨天により中止
「みなときっず」 7月6日 87名
「水あそびしチャオ！」 10月20日 75名参加



7月6日 「みなときっず」



10月20日
「水あそびしチャオ！」



12月13日
「児童生徒の不登校対応について」

● こどもの居場所実施団体との連携および情報共有の実施

「第1回港区みんなの居場所連絡会」 9月7日 港区社会福祉協議会 13団体参加



みんなの居場所MAP ※R4作成



第1回連絡会のようす

● 障がい者団体への活動支援

- ・ 区自立支援協議会への参画 4回
- ・ 港区障がい者施設連絡会（ポートネット）への参画 12回

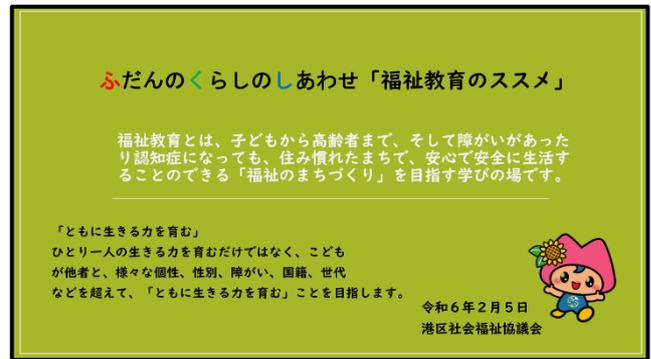
(4) 福祉教育の実施

区内の小中学生をはじめとする地域のみなさまに対し、地域で暮らす高齢・障がい者への理解を深めるために、障がい当事者や地域役員のみなさまの協力を得て福祉教育を実施。

- ・ 福祉教育についての説明資料「福祉教育のススメ」を作成し校長会にて説明
- ・ 小中学校への出前授業の実施 小学校4校、中学校2校 延べ7回
- ・ 福祉教育DVDを活用した福祉教育の実施 小学校2校 延べ2回
- ・ 認知症サポーター養成講座の実施 小学校1校 延べ1回
- ・ その他、手話体験、車いす体験、高齢者疑似体験、など



小学校による高齢者疑似体験



教材「福祉教育のススメ」

(5) 区社会福祉施設連絡会の運営

- ・ 幹事会 5月31日 淳風会なみよけ 7月7日 港区社会福祉協議会
8月3日 港区老人福祉センター 10月30日 愛港園
2月22日 港消防署
- ・ 総会 7月7日 港区社協
- ・ 研修会 7月7日「NPO 法人寺子屋ひゅっげの活動について」港区社協
2月22日「普通救命講習Ⅲ」港消防署

(6) 港区キャラバン・メイト連絡会の事務局

キャラバン・メイト連絡会を実施し、定例会の開催、認知症サポーター養成講座の開催に向けた支援を行った。

- ・ 港区キャラバン・メイト連絡会定例会
オンラインによる開催 12回 参加者数 76名
- ・ 認知症サポーター養成講座 9回
サポーター養成数 183名
※令和6年3月現在 累積 5,510名



中学校での養成講座の実施

小中学生をはじめとする地域のみなさまなどを対象に実施

(7) 「地域福祉活動の見える化」広報・情報発信の充実

- ・ ホームページ・SNSによる情報発信（くしゃきよん日記・Facebook・公式LINE等）
- ・ 区社協キャラクター「くしゃきよん」を活用した周知活動の実施
- ・ 広報紙「区社協だより」の発行（年2回） 66号 38,000部、67号 38,000部
※66号については、「地域別 福祉活動計画」を追加折込

(8) その他

- **みなとふれあい福祉のひろばの開催** 3月2日、港区民センター、参加者：約520名
「第17回みなとふれあい福祉のひろば」を開催。区内の福祉施設や団体などとともに実行委員会形式で企画・運営を行い、ボランティアグループや福祉施設による舞台、展示、体験などのコーナーを設けた、福祉啓発を目的としたイベントを実施。
- **みなとこころの講座** 12月2日、区民センター、110名参加
「自分らしく暮らすためのメンタルヘルス」講演会
講師：北浜クリニック院長 瀬浦 敏志 氏



こころの講座「メンタルヘルスについて」



みなとふれあい福祉のひろば

- **手話奉仕員養成講座（手話講習会）の開催** 全 38 回 参加 34 名、終了者 25 名
- **車いす貸出事業**
車椅子、高齢者疑似体験セット、プロジェクターなど 計 146 回の貸出し（昨年 150 回）

- **共同募金配分金による事業運営・地域福祉活動団体への支援**

- ・ 配分金 4,735,624 円地域福祉活動団体へ配分（障がい者団体等への助成 29 件）
- ・ 「ひとり親家庭応援プロジェクト！」の実施 9 月 30 日、港区民センター
「ひとり親世帯への食料支援」を目的に集まったテーマ型募金 249,090 円を活用し、ひとり親家庭 99 世帯へお米券の配布を実施。ボランティアや企業・関係機関と協力し、相談ブースやカフェスペースなどを設けて開催。



手話奉仕員養成講座



ひとり親家庭応援プロジェクト！

- **みなと介護家族の会「かもめ会」の事務局**

- ・ 定例会 10 回
- ・ 総会 6 月 29 日 交流会「100 歳体操」
- ・ 研修、交流会 3 回
- 10 月 26 日 家族介護支援事業 わが街音楽会
大阪音楽大学講師 上島 千佳 氏 他仲間
- 12 月 12 日 「お正月に役立つ！祝い箸袋づくり」
大阪市生涯学習インストラクター 山崎 真佐子 氏
- 3 月 27 日 お花見



クリスマス会

- **社会福祉士養成等実習生の受け入れ**

佛教大学社会福祉学部社会福祉学科 3 回生 1 名受け入れ

令和5年度は、各地域における第3期地域福祉活動計画の推進に向けた後方支援の取組みに重点を置き、各地域の計画進捗にあわせた情報共有を積極的に行い、計画のプロジェクトに沿った取組みを推進しました。プロジェクトには、地域での見守り活動や、居場所づくり、認知症施策の推進といった、地域の実情に合わせたバラエティ豊かな取組みが行われました。

また、新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、これまで以上に地域へ赴き、地域の活動者とコミュニケーションをはかり、顔の見える関係を構築し、誰もが活動に参加できるような工夫をして、地域福祉活動の見える化に努めました。

港区ボランティア・市民活動センター（fuku cafe）の運営

（1）港区ボランティア・市民活動センターの運営

- 運営委員会の開催（年2回）
第1回：6月26日、第2回：2月19日
- 作業部会の開催（月に1回）



運営委員会での意見交換

（2）ボランティア養成・スキルアップ

- ボランティア研修・交流会の実施（5月17日） 計27名参加
- ボランティア養成講座の開催
 - ・夏のボランティア体験 実施回数10回、のべ参加者58名
 - ・音訳ボランティア養成講座 全2回 計19名参加
- ボランティア交流会の実施（3月15日） 計33名参加



ボランティア交流会



夏のボランティア体験

（3）ボランティア・市民活動の支援

- ボランティア・市民活動における相談・支援
- 港区ボランティア・市民活動センタースペースを利用した活動支援
 - ・café de ひまわり（喫茶月1回、コーナー企画など） 喫茶11回
 - ・カフェナカ企画（ボランティアや企業等による強みを活かしたプチ講座など） 2回
 - 消しゴムはんこ（港弁天郵便局 池山局長）
- 助成金「福祉ボランティア応援資金」の交付 実績43万円（14グループに払出）
- ボランティア保険取扱窓口 受付件数 601件



café de ひまわり



カフェナカ企画
（消しゴムはんこを作ろう）



施設からのボランティア依頼を受けて演奏するパフォーマンスボランティア

(4) ボランティアマッチング

● 援助活動依頼の受付・調整紹介	124 件
● 活動希望者の登録・紹介	37 件
● 受給ニーズ及び社会資源の把握・活用	55 件
● 関係機関・団体との連携	10 件

(5) 「港区災害ボランティア活動支援センター」での運営協力ボランティアの養成・区民への啓発

● 災害対策委員会の開催	2 回
● 災害ボランティアセンター運営研修（職員向け）	2 月 3 日
● 区社協内 防災初動対応研修	1 月 28 日
● 防災マルシェ（災害ボランティアセンター体験ミニツアー）	12 月 9 日



HUG（避難所運営ゲーム）の開催



防災マルシェ（Asue アリーナ）

(6) 企業の地域貢献・企業の社会的責任の支援

- 地域貢献希望団体・企業の相談・支援・マッチング
 - ・ NPO 法人 グッド・ネイバーズジャパン
 - ・ ユニバーサルスタジオジャパン、イオン株式会社 社会貢献

(7) 啓発・広報・調査研究

- ボランティア活動情報紙「ひまわりのたね」の発行
 - ・ 年 6 回発行（奇数月） 発行部数 各 4,000 部
- 区社協ホームページ・SNS での情報発信 公式 LINE、フェイスブックの活用

「誰もが主役になれる場所」をモットーに、港区ボランティア・市民活動センターfuku café（ふくかふえ）を拠点に、様々な活動ができるようにボランティアや市民活動者の後方支援に努めました。ボランティア同士の交流の場も復活し、ボランティアのスキルアップに係る後方支援も活発に行うことが出来ました。また令和5年度のボランティア問合せとしては、施設からのボランティアに関する問い合わせも増加傾向にあったため、感染防止等、一定の制限を確認しながらの丁寧なマッチングに努めました。数年間、新型コロナウイルス感染拡大により止まってしまった活動はしないことが日常（当たり前）となっており、そこにアプローチをかけながら、少しずつ再開等、活動の意義を再認識できた年になりました。

生活支援体制整備事業の受託実施（生活支援コーディネーターの配置）

● 生活支援体制整備事業協議体の開催 年25回※

区内の福祉施設専門職・地域のみなさま・行政が主体となり、生活課題や介護予防の場づくりについて検討。

企業や福祉施設の方と共に地域課題について「できること」を検討。

ワーキングでは、地域課題や地域の居場所についての情報交換。

※本会議2回、ワーキング23回（合同研修「発達障がいの理解と支援」含む）



1/22 第2層協議体 会議



第2層協議体 ワーキング

● 団塊・シニア世代の地域活動参加促進事業の実施

- ・ 男の百歳体操（月2回）
- ・ 「男の料理教室」（年2回） 6/29「カレー肉じゃが」 12/15「豚の生姜焼き」
- ・ ゆうゆうクラブ（団塊世代の男性のボランティアグループ）の活動支援 12回



男の料理教室
「カレー肉じゃが」



ゆうゆうクラブ
3/2 ふれあい福祉のひろばでの出店

- **生活支援体制整備事業 情報紙「ヨリドリMinato」の発行**
地域の社会資源や地域での活動についての情報を発信
(年2回発行)



ヨリドリMinatoの情報誌

- **有償たすけあい活動の運営**

- 「住民の助け合い活動による生活支援事業」

大阪市介護予防ポイント事業の枠組みを活用した要支援者等に対して生活支援活動を提供する活動支援

※利用にあたっては、利用者が1回100円を活動者に支払う。

(他に介護予防ポイント【6P=600円】が活動者に付与される)

介護予防ポイント登録研修	4回開催
活動登録者	18名 利用会員 2名
活動件数	年間80件
活動内容	買い物・移動介助・掃除など



つながりネットのチラシ

- 「くしゃきよんのつながりネット」

区社協独自で行っている有償ボランティア活動支援

※利用にあたっては、30分300円を活動者に支払う

有償たすけあい講座	2回開催、新規活動登録者 11名
活動登録者	68名 利用会員 94名
活動件数	年間487件(月平均40件)
活動内容	送迎、話し相手、軽作業、植木の伐採、掃除など



有償活動(買い物)の様子

- **資源開発・拡充・継続の支援**

開発9件、拡充1件、継続7件、講座46件



囲碁サークル立ち上げ



スマホサポーター養成講座の実施



地域での百歳体操の立ち上げ

令和5年度は再開や新たな立ち上げの相談を受けることが多く、「ポッチャサークル」や「百歳体操」、「囲碁サークル」などの通いの場の立ち上げ支援を行いました。

周知媒体にも力を入れ、「ヨリドリ Minato」を作成し、地域の社会資源や地域での活動についての情報を発信し、また、有償たすけあい活動「住民の助け合い活動による生活支援事業」の充実を図るため、ケアマネジャーの連絡会で周知し、利用につなげることができました。

地域と連携した見守りネットワークの強化

(1) 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業（見守り相談室）

● 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備、未回答者への訪問

- ・ 令和5年度 新規対象者 1,095名 回答数 440名（同意 317名、不同意 123名）
- ・ 現在までの対象者数 4,533名（同意者 2,673名、不同意者 966名、未回答 894名）
- ・ 地域見守りマッピングの推進など 1地域が新たにマップ作成（その他、5地域が更新）

● 孤立世帯等への専門的支援

対応数 延べ2,450件（訪問 558件、電話 1,186件、来所 651件 その他 55件）

相談内容 【本人】兄弟や親が亡くなり漠然とした不安があるとの相談。施設入所やボランティア活動についても質問したい。

【家族】引きこもり状態の本人についての相談。今後を考えると誰か気にかけてくれる人がいればと思うがどうしたらよいか。

【民生委員】自宅ポストに郵便物がたまっており訪問したが応答がなかった。同居の家族も施設へ入っている。こんな時どうすればよいのかとの相談。

【消防】数分おきに通報の電話をする方がいる。緊急性もないためどうしたらよいか困っている。

【保険会社】

高齢、独居の方で気になる人がいるとの相談。遠方に住む家族も本人の様子について気にかけており、どこに相談したらよいか困っている。

- ・ 講演会 つながり合える地域 港（みんなと）～居場所づくりで地域が変わるこどもが変わる～
講師：NPO法人ゆめ・まち・ねっと代表 渡部 達也 氏
民生委員児童委員 渡部 美樹 氏

- ・ 居場所づくり会議 ひきこもりなどで孤立していたり社会参加の機会が少ない方が安心して過ごせる場の提供。（野菜作り、散歩、ゲーム遊びなど）



公園散策



キャロット収穫



クリスマスオーナメントづくり

- ・ 相談支援機関連絡会（みなまるねっと）への参画（年6回）

● **認知症高齢者等の行方不明時の早期発見ネットワークの構築「ひまわりじゃらん」**

- ・見守り協力事業者 新規登録 1 事業者（累計 381 事業者）
ひまわりじゃらん事前登録者 新規登録 21 名（累計 116 名）
- ・行方不明者メール配信 0 回
- ・ひまわりじゃらん見守り協力事業者情報交換会
開催地域：7 月 池島地域、八幡屋地域、港晴地域

地域見守りマッピングについては新規の実施を進めるとともに、マップの更新についても地域に合った方法を地域のみなさまと一緒に考えながら実施し、またマッピングを通して、災害時を見据えた日頃からの見守りの重要性を再確認することができました。

令和5年度も民生委員児童委員協議会と共催で「つながり合える地域 港（みんなと）～居場所づくりで地域が変わるこどもが変わる～」と題した講演会を実施し、こどもや若い世代への見守りについて考える機会に、そしてこどもの居場所を実施している中で地域活動者が抱える疑問や悩みなどを解消するヒントを得る機会となりました。

ひまわりじゃらん見守り協力事業者情報交換会を、3地域対象に集合形式で開催し、認知症の正しい知識や適切な対応、事例紹介やグループワークを通じてお互いを知り合い、事業に対する認識を深めることにより、ネットワークの強化を図りました。集合形式で実施できたことにより、地域と協力事業者と関係機関が直接顔の見える関係づくりへとつながりました。

(2) 港区地域福祉サポート事業の受託運営

● **地域見守りコーディネーターとの連携による要援護者の個別支援のためのコーディネート活動**

- ①地域住民にいちばん身近な相談者としての「地域見守りコーディネーター」の配置
- ②福祉専門職との連携やつなぎ 相談支援件数 約 8,700 件
- ③地域見守りコーディネーター連絡会 毎月第3木曜日開催
 - ・各地域の情報交換、事例検討
 - ・ネットワーク委員長との合同研修（発達障がいについての理解）
- ④各種研修や地域ケア会議、包括運営協議会、協議体（生活支援体制整備事業）への参加
- ⑤事業周知（各地域ネットワーク委員会での周知など）



くらしサポーター（左）による差し入れの様子

● **支え合いのためのマッチングシステムの運用**

- | | | |
|------------------------------|--------|------------|
| ①見守りコーディネーターによる「くらしサポーター」の発掘 | サポーター数 | 318 名 |
| ②「くらしサポーター」への活動依頼や活動報告の受付 | マッチング数 | 約 45,000 件 |

● **地域での見守り強化の推進「見守り協力事業者の登録拡充」**

- | | | |
|-----------------------------|-----|---------|
| 見守りコーディネーターによる「見守り協力事業者」の発掘 | 登録数 | 323 事業者 |
|-----------------------------|-----|---------|

生活困窮者自立支援事業（受託機関：令和4年度～令和6年度）

3年間の受託機関の2年目（社会福祉法人みなと寮との共同受託）

区社協における個別相談支援部門との連携により生活困窮者や社会的孤立、ひきこもり状態にある方へのきめ細かな支援を実施。

- 相談支援機関連絡会「みなまるネット」において関係機関とのさらなる関係構築をはかる
- 就労支援・家計相談
- アウトリーチ機能の強化
- 事例報告及び各関係機関の意見交換会の開催

生活福祉資金貸付事業

- 世帯の自立や生活の安定のための貸付にかかる相談

資金種別	電話	来所・訪問
福祉資金	112件	81件
教育支援資金	169件	78件
緊急小口資金	200件	117件
総合支援資金	70件	41件
償還等フォローアップに関する相談	533件	337件

- 生活困窮者自立支援事業（くらしサポートセンター）との連携

介護予防事業

- 大阪市介護予防事業 いきいきサロン 月1回
17会場 述べ207回 2,239名
- ひまわり健康教室 毎週金曜日 週1回開催（年47回）延べ389名



地域でのいきいきサロン（ポッチャ）

通所介護事業（港区在宅デイサービスセンターひまわり）

（1）地域密着型通所介護・予防通所介護事業の運営

延べ年間利用者数 3,504名
新規登録者数 11名
平均介護度 1.7
平均年齢 85.4歳（男性83.3歳 女性86.1歳）

- 口腔機能向上サービス
- レクリエーション

個別訓練メニューの実施（日常動作訓練など）、
手作業（切り絵、ちぎり絵、折り紙）
リラクゼーションメニュー
お誕生日会、お花見、夏祭り、
運動会、演芸大会、クリスマス会、忘年会（鍋）、節分厄除け



利用者によるお花見会のようす

- 運営推進会議の開催（①令和5年10月書面開催）

- （1）事業所による「抱え込み」を防止し、サービスの質の確保と地域に開かれた事業所であるため、利用者・地域住民の代表者・地域包括支援センターの職員などに対し、事業運営の内容や提供しているサービスの内容等について報告、意見交換などを実施



みんなで夏祭りに参加しました

（2）港区デイ事業者連絡会の運営（事務局）

デイサービス・デイケアの事業所施設相互の情報交換・連携を目的に開催

※ 新型コロナウイルス感染予防のため書面開催

※

（3）福祉教育等への協力

職場体験学習や実習生の受け入れなどに協力

（4）いきがい活動の場を提供（ボランティアグループの受け入れ）

ボランティア活動等の場を提供し、他の地域活動への参加の拡充を図る。

新型コロナウイルスの5類感染症移行後においても、対策を徹底し、できる限り利用者さまに寄り添った家庭的な雰囲気味わっていただけるようなプログラムの実施に努めました。令和3年度から実施しているサークル活動においても、引き続きご利用者さまの得意を活かした活動に取り組んでいただけるよう、「園芸部（プランターで花や作物を栽培）」、「手芸部（小物やパッチワークの作品づくり）」などを取り入れており、利用者の満足向上につながっています。

地域包括支援センター部門

地域包括ケアの推進

港区地域包括支援センター 担当圏域（波除・弁天・磯路・南市岡・市岡・田中）

高齢者人口：12,817人 高齢化率 24.3%（港区 26.7%）（R6.3 末現在）

高齢者の相談窓口として、地域や関係機関と連携、協働し、元気なうちに最期まで自分らしい生活を送ることについて考える「ACP(人生会議)の啓発」に取り組みました。今後、身寄りのない高齢者が早めに成年後見制度等の権利擁護制度の利用を検討できるような働きかけや、複合課題をかかえた世帯への支援など、地域課題に対応する取組みを実施しました。

- **総合相談** 延べ 7,374 件（前年度 7,785 件）
うち認知症に関すること 延べ 2,269 件（前年度 2,813 件）
相談実人員 913 人、相談経路（本人 276 件、家族 212 件、ケアマネジャー157 件 他）
- **権利擁護・高齢者虐待防止**
通報・相談件数：25 件（15 件が虐待認定） サービス利用調整会議への参加 63 回
虐待に関する相談：251 件 成年後見制度の活用に関する相談：254 件
- **地域ケア会議**
（複合課題のあるハイリスク家族の共有や早期介入のための支援システム構築）
個別ケース：24 回 地域課題抽出：1 回
自立支援型ケアマネジメント検討会議 大会議 6 回 小会議 3 回



令和6年1月24日
課題抽出のための地域ケア会議



令和5年10月26日
家族介護支援事業「わがまち音楽会」

- **認知症高齢者支援の取り組み**
認知症施策推進事業との連携、認知症学ぼう会（11/22）、専門職向け講演会（12/25）
一般向け講演会（8/2）
見守り協力事業者情報交換会への参画
- **専門機関との連携強化**
・認知症総合支援事業 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・生活支援体制整備事業との連携
・相談支援機関連絡会（みなまるねっと）の実施（年6回）
- **ケアマネジャーの後方支援**
港区内 30 事業所のうち 16 事業所が港区地域包括支援センター圏域
居宅介護支援事業者連絡会（ケアマネポート）加盟数 34 事業所（個人会員 8 カ所）
包括的継続的ケアマネジメント ケアマネジャーからの個別相談件数 延べ 1,419 件
- **地域との関係づくり**
地域の行事に出張相談などの実施 参加 84 回、民生委員ネットワーク合同委員会への参画
など

老人福祉センター部門

1. 老人福祉センターの指定管理運営

港区高齢化率 27.6 (大阪市平均 25.2%) 令和5年10月1日現在

- 登録者数 263名 利用者数 延べ人数 10,535名 (1か月平均 878名)
- 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進
「教養講座」: 相続と遺言書 (23名) 終活講座 (8名) 免許返納講座 (20名) AED講習会 (2名)
「生きがい探求」: 家庭菜園講座 (2回計4名) 「その他」消防訓練 (2回 27名) 避難訓練 (18名)
「生きがいづくり事業」: センター杯将棋大会 (12名) 王将リーグ戦 (10試合)
eスポーツ体験講座 (2回計28名)
サークル・同好会活動: 13のサークルが登録 実施回数 338回 4,014名が参加活動
- 健康づくりと介護予防の促進
介護予防事業: いきいきサロン (12回 131名)
健康講座: 「フレイル予防」 (2回計28名) 「歯周病と認知の関り」 (16名) 「転倒予防」 (15名)
「結核健診」 (9名)
歌体操・すわろビクスなどのサークルが介護予防を目的に活動
- 高齢者同士の相互支援
つながりを持つための手段を身につける スマートフォン・ZOOM講座 (5回計17名)
「生きがいづくり」作品展示会 (2日間計176名) 盆踊り大会 (50名) お誕生日会 (4回計68名)



「歯周病と認知症の関り」
(協力: 港区歯科医師会)



「うた広場」
(協力: 大阪ガスグループ福祉財団)



「おでかけ隊」
(於: 中之島バラ園)



終活講座「相続と遺言書」
(協力: リソナ銀行 大阪公務部)

- 社会的孤立感の解消、自立生活を目的とする定期的な体操・運動の実施

毎週木曜日・金曜日いきいき百歳体操 (開放、自主組合む) 計 208回 延べ 1,435名参加
百歳体操の助言・指導 (健康指導士) (前期 2回計 19名 後期 2回計 16名)

● **他の介護予防に資する事業、健康増進**

介護予防として、若手外国人と異文化・多文化、世代間交流を実施（2回計12名）

介護予防：介護予防運動「柔軟運動（ほぐす重視）」（8名）「筋力運動（しっかり）重視」（8名）

介護予防運動講座（2回28名）

健康づくり：「社会見学・ウォーキング」（3回計44名）「ボッチャをやってみよう」（2回計18名）

「グランド交流会」（雨天中止 48名）

● **生きがいづくり**

お誕生会前に「交流会」としてマジック講座を実施。（2回34名）

令和5年度は（1）「新しい層へのアプローチ」、（2）「地域の社会資源とつながる、つなげる（アウトリーチ）」、（3）「相談窓口としての老人福祉センター」の3点を基本方針の軸として重点的に取り組みました。（1）については、男性利用者へのアプローチとして「家庭菜園講座」「eスポーツ体験講座」を実施しましたが、男性の参加者は限定的でした。（2）については、介護予防事業、いきいきサロンへの参加推進、百歳体操の積極的な開催を推進および、休止している地域のご利用者を開放組として迎え入れ、計208回実施。（3）については、1年間の健康相談、生活相談は計13件。当センターをより身近に感じていただき、気軽に相談できる雰囲気づくりのため、館長自ら講師を務める講座を増やし、ご利用者とのコミュニケーションの絶対量を増やすことを意識して取り組みました。

別表1 あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）

	相談件数	委任契約締結 件数	委任契約終了 件数	年度末利用 件数
認知症高齢者など	1,972 件	1 件	13 件	27 件
知的障がい者など	2,474 件	2 件	2 件	33 件
精神障がい者など	2,183 件	1 件	2 件	23 件
その他	26 件	0 件	0 件	0 件
合計	6,655 件	4 件	17 件	83 件

別表2 港区ボランティア・市民活動センター活動報告

① 登録（R6.3月 現在）

個人登録		グループ登録		市民活動・企業登録
令和5年度 新規登録者	令和5年度 登録者総数	令和5年度 新規登録グループ人数	令和5年度末 登録グループ 総数	令和5年度登録
5名	62名	1グループ	36グループ	新規0グループ

②港区ボランティア・市民活動センター 運営委員会

	開催日
運営委員会（2回）	6/26, 2/19
作業部会（9回）	4/19、5/17、7/19、9/20、10/18、12/20、1/17、2/21、3/21

③活動に関する相談・対応件数等

ボランティア・市民活動に関するもの等(問い合わせ分)		ボランティア活動状況（ボランティアからの報告）	
ボランティア紹介	相談・情報提供	ボランティア活動回数	延べ活動人数
37件	124件	2663回	6080回

④ボランティア養成事業

事業名	日程	回数	人数
手話奉仕員養成講座 「手話でコミュニケーション♪」 (大阪市聴言者協会と共催)	4/13～2/15	38回	35名
一日体験講座 「手話でコミュニケーション♪」	3/9	1回	6名
夏のボランティア体験	7/28、8/16、 8/17、8/19、 8/22、8/23、 8/24、8/25	10回	58名

⑤ボランティア活動支援事業

事業名	日程等
ひまわりのたね編集部定例会(毎月)	12回
ボランティア研修・交流会(5月)	5月17日
団塊・シニア世代グループ定例会 (第2水曜日)	4/12、5/10、6/14、7/12、8/9、9/13、10/11、11/8、 12/13、1/10、2/14、3/13 <u>12回</u>
子育て支援ボランティア交流会 (第1水曜日)	令和6年1月より再開 1/10、2/7、3/6
登録ボランティア交流会	3/15 近隣センター 事務連絡、ボラセンからのお知らせ、○×クイズ、ピンポン玉 ゲーム
福祉ボランティア応援基金	①人形劇えぶろん座②絵本の会 みなと③かたりの会さざなみ④ ゆうゆうクラブ⑤手話サークル帆船⑥こどもたちの笑顔をつなぐ 会⑦和太鼓 隼⑧津軽三味線民謡 みおの会⑨歌って踊って絆会 ⑩邦楽倶楽部 BenBen⑪おおさか・みなと・おもちゃ病院⑫おも ちゃ図書館ひまわり⑬音訳ボランティアしおかぜ⑭市岡地域ふれ あいカフェ「クローバー」実行委員会
ボランティア保険・市民活動行事保険等の受付	随時
cafe de ひまわり(毎月第3水曜日)	4/19、5/17、6/21、7/19、8/16、9/20、10/18、11/15、 12/20、1/17、2/21、3月お休み <u>11回</u>
おもちゃ相談室(毎月第4火曜日)	4/25、5/23、6/27、7/25、8/22、9/26、10/24、11/28、 12/26、1/23、2/27、3/26 <u>12回</u> (おもちゃの修理をする「おもちゃ病院」の出張所)
パソコンで楽しもう♪ (毎月第2・4木曜日)	4/13、4/27、5/11、5/25、6/8、6/22、7/13、7/27、 9/14、9/28、10/12、10/26、11/9、11/22、12/7、1/11、 1/25、2/8、2/22、3/14、3/28 <u>21回</u>
バルーンアート教室(毎月第4金曜日)	4/28、5/26、6/23、8/25、9/22、10/27、11/24、1/26、 3/22 <u>9回</u> (バルーンアートの作り方を学ぼう)
カフェナカ企画(不定期)	6/27、12/14「消しゴムハンコを作ろう」 <u>2回</u>

⑥啓発・広報事業、協働事業

事業名	内容・人数等
第20回みなとこころの講座「自分らしく暮らすためのメンタルヘルス」（ピアみなと他共催）	12/2 110名（精神障がい者などに関する地域の啓発講座）
港区みなと子育てしチャオ会イベント（子育て支援関係機関11団体）	公園遊びしチャオ 5/19 雨天により中止 7/6 86名 10/20 75名
福祉教育 （小学校4校、中学校2校）	<p>①池島小（車いす体験と高齢者擬似体験）6/16 ②田中小（盲導犬）10/23、10/30 ③市岡中（障がいについて）11/9 ④南市岡小（車いす体験、聴覚障がい）11/24 ⑤南市岡小（視覚障がいと盲導犬）12/12 ⑥築港中（車いす体験）1/15 ⑦築港小（車いす・手話・認知症サポーター養成講座）2/8</p> <p>（包括支援センター、ボランティアグループ、見守りコーディネーター、ネットワーク委員、主任児童委員、民生委員とともに関わる）</p>
みなとふれあい福祉のひろば	3月2日「第17回みなとふれあい福祉のひろば」を開催。参加者：約520名が来場。ボランティアグループや福祉施設による舞台、展示、体験などのコーナーを設けた。
区社協だより（広報紙）	ボランティア・市民活動センターだより(グループ紹介)掲載 7月中旬・2月上旬発行
活動情報紙「ひまわりのたね」	5・7・9・11・1・3月の年6回発行 各4000部
区社協ホームページ掲載	フェイスブックによる告知、ブログによる報告、グループ紹介など
イオン黄色いレシートキャンペーン参加	①津軽三味線民謡みおの会 ②港区おもちゃ図書館ひまわり ③かたりの会 さざなみ ④ゆうゆうクラブ⑤和太鼓 隼 （大阪ドーム店にて毎月11日各グループポスター掲示）

⑦その他（災害ボランティア）

社協内での災害ボランティアセンター設置訓練の実施	2月3日
--------------------------	------

別表3 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業報告

(1) 機能①「要援護者情報の整備・管理」

ア 郵送による同意確認

発送地域	新規対象者	回答数	回答率	同意件数	不同意件数
11 地域	804 人	351 件	43.66 %	272 件	79 件

イ 訪問による同意確認

訪問地域	新規対象者	回答数	回答率	同意件数	不同意件数
11 地域	291 人	89 件	30.58 %	45 件	44 件

(2) 機能②「孤立世帯等への専門的対応」

ア 相談件数

訪問(個別)	訪問(個別以外)	電話	来所	手紙・メール・FAX	その他	合計
244 件	314 件	1,186 件	651 件	21 件	34 件	2,450 件

イ 相談実人員

相談実人員	性別内訳		
	男	女	不明
283 人	150 人	127 人	6 人

年齢内訳						
0~6	7~17	18~39	40~64	65~74	75~	不明
0 人	1 人	11 人	42 人	32 人	163 人	34 人

(3) 機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

ア 協力者

	協力者登録数合計	協力者種別					
		本市事業(高齢者支援)を委託している	介護保険制度関係団体	医療関係団体	地域関係団体	民生委員児童委員	その他
R5年度累積登録数	1 件	1 件	0 件	0 件	0 件	0 名	0 名
R6年3月末現在登録数	381 件	17 件	28 件	20 件	15 件	118 名	183 名

イ 登録者

	期末登録者	性別内訳		年齢内訳			
		男	女	65歳未満	65~70歳	70~75歳	75歳以上
R4年度累積登録者	21 名	12 名	9 名	0 名	1 名	2 名	18 名
R5年3月末現在登録者	116 名	46 名	70 名	1 名	2 名	6 名	107 名

(4) 警察からの発見保護情報

ア 月別保護者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
8	8	4	#	3	2	5	3	3	3	4	2
4	2	3	3	3	4	2	4	2	3	5	4
4	4	5	4	4	5	3	5	2	6	2	6

イ 地域別保護者数

波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	計
8	20	13	3	7	19	5	7	11	5	3	101
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
5	3	9	#	6	7	0	3	5	2	2	1
4	6	7	0	3	5	2	6	#	1	4	3
4	3	4	4	6	5	3	4	6	5	3	2
2	2	1	4	6	5	3	2	2	1	4	5

別表4

(1) 新規相談総件数

相談受付総件数
638 人

年齢内訳							
~10代	20代	30代	40代	50代	60~64	65~	不明
21	68	84	90	106	36	130	103

相談経路 (重複あり)

本人(来所)	399件
本人(電話・メール)	99件
家族・知人(来所)	54件
家族・知人(電話・メール)	10件
アウトリーチ	0件
関係機関・関係者紹介	39件
その他	0件
不明	100件

港区地域福祉サポート事業報告

別表5-1 要援護者の個別支援のためのコーディネート活動

①相談支援実人数

地域名	波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	合計	
実人数	1612	607	856	109	118	107	55	316	450	342	878	5450	
性別	男	21	79	169	26	20	29	19	182	33	66	57	701
	女	1591	528	687	82	98	78	36	134	417	276	821	4748
	不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

②相談支援件数

地域名	波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	合計
相談件数	1614	1367	1111	164	425	138	120	326	1149	1479	871	8,764

別表5-2 支えあいのためのマッチングシステムの構築と運用

①くらしサポーター（提供者）登録者数

地域名	波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	合計
登録者数	27	18	37	19	25	25	44	44	24	21	34	318

②サービス依頼件数

地域名	波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	合計
依頼件数	1707	5056	915	11623	816	1433	1015	13173	3027	3419	3151	45,335

③受け手と提供者とのマッチング件数

地域名	波除	弁天	磯路	南市岡	市岡	田中	三先	池島	八幡屋	港晴	築港	合計
マッチング件数	1707	5056	915	11623	816	1433	1015	13173	3027	3419	3151	45,335

別表6-1 介護予防事業(全128回)延参加人数

実施地域	波除	市岡元町	弁天	磯路	南市岡	市岡①	市岡②	田中	夕凧
参加者	230	82	152	252	175	109	79	100	130
ボランティア	43	32	35	12	12	60	60	22	24
合計	273	114	187	264	187	169	139	122	154
実施地域	老人センター	三先	池島	八幡屋	港晴	築港①	築港③	一条通り	合計
参加者	128	190	71	117	86	135	106	97	2239
ボランティア		12		15	12	66	66	14	485
合計	128	202	71	132	98	201	172	111	2724

別表6-2 ひまわり健康体操(全70日)延参加人数

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
回数	4	3	5	4	3	5	
参加数	35	22	38	32	25	47	
実施月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	3	4	4	3	5	47
参加数	36	23	36	32	26	37	389

デイサービス（通所介護）事業

別表 7-1 利用者数

登録者数 (年度末)	開設日数	年間利用 延人数	1日平均 利用人数	サービス内容・利用人数		
				送 迎	入 浴	給 食
35人	242日	3,504人	14人	3,504人	3,492人	3,461人

別表 7-2 介護度別登録者数（令和5年3月末現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	2人	6人	11人	12人	1人	1人	1人	35人

地域包括支援センター事業

別表 8-1 総合相談対応件数

延件数	うち認知症 疑い有	内 訳				相談 実人員
		来所	電話	訪問・出張	その他	
7,374 件	2,269 件	531 件	5,178 件	1,365 件	300 件	913 人

別表 8-2 総合相談 内容内訳

内 容	件数
家族・家庭問題	212 件
経済・生活問題	2,188 件
介護サービスに関すること	2,018 件
介護予防サービスに関すること	1,105 件
介護予防事業に関すること	5 件
福祉サービスに関すること	122 件
保健・医療サービスに関すること	717 件
虐待に関すること	250 件
成年後見制度の活用に関すること	233 件
生きがいづくり	94 件
その他	430 件
計	7,374 件

別表 8-3 年間指定介護予防支援事業ケアプラン作成数（要支援1・2）

包括作成	月平均	一部委託	月平均	合計
110 件	9.1 件	6,619 件	551 件	6,729 件

※委託率98.3%

別表9 老人福祉センター指定管理後の利用者の推移

		開館日数(日)									
年度	26	27	28	29	30	令元	令2	令3	令4	令5	
合計	293	294	292	293	292	264	245	249	293	293	

		年間登録者数(人)									
年度	26	27	28	29	30	令元	令2	令3	令4	令5	
合計	510	546	540	480	466	418	264	252	245	263	

		年間延利用者数(人)									
年度	26	27	28	29	30	令元	令2	令3	令4	令5	
合計	26,863	25,698	24,918	23,688	21,495	18,613	7,262	6,811	8,598	10,535	

		1日平均(人)									
年度	26	27	28	29	30	令元	令2	令3	令4	令5	
合計	91.7	87.4	85.3	80.8	73.7	64.7	24.7	27.3	29.3	36.0	